



～ひかり～



2月生活目標：友だちを大切にしよう

令和6年2月27日 文責：校長 徳弘

## 第4回ふるさと発見！四万十の子ども研究発表会

1月27日（土）、四万十市文化センターにおいて、「第4回ふるさと発見！四万十の子ども研究発表会」（四万十市教育委員会主催）が開催されました。

この発表会は、中村開府550周年の記念イベントとして平成30年度に第1回目を開催。その時は、小学校の部（午前）、中学校の部（午後）に分けて開催しました。翌年度、ふるさと教育として発表内容が素晴らしかった小学校を対象に発表会を存続しました。令和2・3年度は新型コロナの影響で開催ができず、昨年度、第3回目として復活しました。

今年度は、各校代表1チームという制限の中、四万十市内全13小学校が参加し、それぞれの校区の歴史や文化、自然や産業など、自慢できること、広めたいこと、素敵だなあと思うことを、調べ、まとめて、発表し合いました。

中村小学校は、「小京都中村タウンプロジェクトー地域の伝統や文化を未来につなぐー」というテーマで総合的な学習の時間を中心に学習した6年生8チームの中から、「汽車に乗って魅力発見!!～ごまにおもしろい中村が待っている～」をテーマに西澤さん、藤近さん、沢良木さん、松本さん、若月さんの5人が作成したプレゼンテーションを発表しました。実際に中村駅を訪れ土佐くろしお鉄道に乗車した体験、職員の方からインタビューしたこと、課題意識をもって実施した本校児童へのアンケート結果等を材料に、他の7チームの調べた内容や話し合った四万十市の魅力のスポットや楽しみ方を織り交ぜながら、発表テーマに沿って堂々と発表しました。自分達が学生や大人になるまで鉄道を存続させたい！、もっと汽車に乗って県内外の人が中村に来て欲しい！、そして、自然・食・遊び・歴史・文化が楽しめる中村のまちを楽しんでもらいたい！という熱い思いのこもった発表でした。



全校児童には、2月22日(木)の虹色コンサートの前に発表し、伝えました。

因みに中村駅は、私（校長）が中村小学校4年生の時（昭和45年＝1970年）に完成しました。それまでバスで往来していた中村一佐賀間の鉄道が全線開通した10月1日、幸運なことに中村小学校を代表して私のクラス4年5組が一番列車に乗車できました。賑やかな音楽隊の演奏が流れ紙吹雪が舞い、大勢の人々が手に持つ“中村駅開業・中村線開通記念”の小旗が振られる中、中村駅を出発したことを鮮明に覚えています。当時を想起しつつ、純粋な思いで発表する子ども達を感慨深く観ました。

## なわとび集会 ～小学校時に最適！楽しむ・鍛えるなわとび運動～

天気の影響で延期となった2月6日（木）、二学期末から、体育の時間、休み時間や放課後、そして家でも楽しみながら練習してきたなわとびの技、3学期に入り、週2日（火・木曜日）、なわとび朝会で取り組んできたファミリー班での長なわとびの技とチーム力を披露し合う「なわとび集会」が開かれました。

綺麗な青空の下、下級生と上級生が代わる代わる練習を重ねてきた技を発揮し合う中に、励まみや称賛の拍手や歓声があがる和やかな場面があちらこちらで展開されていました。



上級生と下級生が対面して

保護者の皆さんの応援も励みになりました。



かからないように



高い!すごい! ↑  
←リズムに乗って

なわとびは、前（跳び）と後ろ（跳び）、右（手）と左（手）、脚（跳ぶ）と手（回す）など、身体能力の協応性や両側性を育てる運動で、神経系の発達が最も大切な小学校時代には最適な運動の一つです。ふつうの前とび、後ろとびから始まり、スピードとび、かけ足とび、ケンケンとび、グーチョキパーとび、あやとび、交差とび、二重とび、あや二重とび（はやぶさ）、交差二重とび、三重とび…、多様なバリエーション、多彩なとび方ができる楽しさがあります。子ども達にとっては、できない技ができるようになったり、跳べた回数で自分の伸びがはっきりわかるので、意欲をもって楽しむ運動の一つです。また、長なわとびも、上級生下級生みんなで教え合い助け合い、数を数え合いながら、楽しめる運動で、入るタイミング、跳ぶタイミング、抜けるタイミングがわからないできない1年生や下級生が、上級生に手厚く寄り添ってもらったり、アドバイスしてもらったり、動きをみせてもらったりするうちにいつの間にかできるようになるのも微笑ましい感じです。

今年秋には、教頭先生が7台の手造りジャンピングボード（なわとび練習台）を新しく準備してくれ、校内マラソン大会が終わった11月末から、校庭に出して子ども達の練習の意欲を高めてくれていました。

本校では、子ども達のたくましい体力、バランスのよい発育発達を育てる運動・遊び・スポーツを、体育授業で、体育的行事等の中でさらに広げ伸ばしたいと思っています。



New なわとび台  
連日大人気!



気持ちよく  
跳べます!



連続で跳べる子が増えました!

## 6年生と“中村小応援団”が 街に花のプランターをプレゼント

1月29日(月)、中村小学校地域学校協働本部＝「中村小学校応援団」のボランティアの方々(6年生の保護者を含む)と6年生が、プランターにパンジーの花を植えました。

できあがったプランターは、**中村小応援団**の札をつけて、中村小学校区の市街地、人目につく場所、日頃お世話になっている店舗等約30カ所に置かせていただきました。6年生が、地域の人と心を込めて植えた花が、中村の街に輝き、人々の目を楽しませ、心を和ませてくれることができれば嬉しく思います。ふるさと中村・四万十市を大切に、地域とのふれあいとつながりを大切に、これからも取り組んでいきたいと思ひます。



心を込めて土づくり・花植え



地域の人と  
一緒に…



【ボランティアの皆さん】佐伯さん 柿葉さん 雨森さん 増山さん 武田さん ハシミさん 下村さん 有友さん

## 来年度新1年生の体験入学 ～ようこそ中村小学校へ!～

2月8日(木)、4月に中村小学校に入学する子ども達が本校体育館に集まり、一日体験入学をしました。本校への新1年生の入学者は51名(2月22日現在)の予定です。

体育館でも開会行事に続いて校舎内を見学。4月に入る1年教室からスタートして2階3階へと…、興味津々で授業の様子を見ていました。再び体育館に戻り、来年度の最上級生現5年生と楽しくゲームで交流。最後に現1年生からの歓迎のメダルを手にして笑顔が広がりました。



《開始前》現1年生が登場する学校紹介ビデオを視聴



《開会行事》きちんと座って話を聞いてくれました!



《ふれあい交流》5年生が関門になって「王様ジャンケンゲーム」を楽しみ、体育館は歓声で包まれました。

# 中村中学校入学に向けて校区5校の5・6年生との授業交流会

2月13日（火）午後、中村中学校区（下田小・大用小校区が来年度正式統合）の下田小・竹島小・蕨岡小・大用小・利岡小の5・6年生が本校に集まり、授業交流会をもちました。

この交流会は、学校再編した中村中学校に入学する学校の子も達、少しでも不安や心配を和らげて、円滑に中学校入学と中村中学校での学校生活が送れるよう、小学校段階から子ども達も達が交流を図ることを目的としています。1学期は東山小学校で、2学期は中村南小学校で行っており、5校の5・6年生にとっては、今回が今年度最後の授業交流会となりました。



## 入賞おめでとう

### 幡多の子：幡多作文の会主催

- 詩 ●  
〔入選〕
- 1年：福田「たんじょう日」 西尾「どじょうすくいをおどった」  
西本「ぐりとぐらのぼうしづくり」  
夕部「むかしあそびたいけん」
- 2年：山本「生まれてきてよかった」  
上野「まさ、元気になれよ」
- 4年：加用「遠足のすべり台のかいだんの事」 山崎「がんばれ！」  
大野「めいろにひっかかってびっくり」  
福岡「きんちょうした運動会」
- 5年：入川「タイピング」 永野「ちりも積もれば山になる」  
林「寒い」
- 6年：中脇「母の誕生日はサプライズ」 谷口「私の宝物」  
戸田「今とは違う世界」 東「夏祭り」  
加用「わたしのあこがれ」  
沢良木「見てるだけで心をいやしてくれる自然」



### 「朝ごはんコンテスト」：四万十市栄養教諭部会・幡多地区学校給食・食育研究会

- 〔四万十市コンテスト〕 5年：齋藤 6年：杉本 武田
- 〔幡多地区コンテスト〕 6年：杉本「梅干しで疲労回復焼おにぎり」  
武田「鉄っちゃんの簡単うまサラダ」

